

一絶滅危惧種を探す一
公募ガイドプラン ステップ3  
サルメンエビネを求めて京都北山小野村割岳稜線

京都北山のある山の稜線と支尾根には誰にも知られずにひっそりと「サルメンエビネ」が咲いています。5-6株ずつですが点在している箇所もあります、谷側の群生地は知る人ぞ知るですが、別のインターネットにもでない場所に毎年訪ねています。今回はその場所も含めて探索を北山の奥地にまで足を延ばしてみたいところ違う場所ですが、天狗岳方面にも足を延ばして踏みあと薄い径を辿ってみたいところです。

探索登山ですので集合時間調整致します。自生地は知る人ぞ知るところなので登山道沿いではありませんから一般では困難なところがまた良いところ。

開催日時：5月9日(日) ※原則として雨の場合も実施いたします。

乗合集合：大坂西口ガード郵便局前路肩 7:15 集合 7:30 発 近鉄竹田駅西口ガード下広場 8:15 集合 8:30 発  
 解散：各出発地 午後7時00分頃～

旅行代金：13,000円(日帰り) 内訳：ガイド代 6,000円 振込/当日現地経費 7,000円 支払

※(現地経費)に含まれるもの / 宿泊費、乗合交通費、昼食代・下山後入浴代・他諸経費(ガイド移動費など)

引率：日本山岳ガイド協会認定ガイド 土居剛 1名 (乗合交通希望はガイド車)

行程：(弁当・秘湯鞍馬温泉入浴付・秋の日暮れの鞍馬は味があります)

特別装備：鈴(熊よけ)

① JR大阪駅(7:15 発)＝近鉄竹田駅(8:15 発)＝登山口…ある山…ある尾根…あるところ＝(鞍馬温泉入浴)＝解散＝各出発地 19時～20時頃 予定歩行/①約7キロ約5時間(往復コース)

<山旅天空倶楽部 参加申込み書> 申込日 201 年 月 日

※参加者お一人様につき1枚を郵送またはFAX(06-6876-6400)でお送り下さい。 ※

出発地に〇印をお付け下さい ※お支払いは裏面の銀行口座へお支払下さい(急な場合は当日集金可)

出発日	5/9(日)	コース名	天狗岳(大阪 / 竹田 発着)		
(フリガナ)氏名			性別	男 ・ 女	
			生年月日(西暦)	年 月 日生( 歳)	
FAX番号		PCのメールアドレス			
PCはお使いですか	はい いいえ		←携帯のメール		
同行者はいますか	はい いいえ		同行者名		
連絡先	自宅住所 〒 -				
	自宅電話番号：( ) -		携帯電話番号：( ) -		
	緊急連絡番号：( ) -				

◆お問い合わせ◆

電話連絡は携帯 090-7554-5822

◆今回の旅行代金◆

旅行代金 13,000円(ガイド代6,000円 現地経費7,000円)

◆お申し込み方法◆ 1.基本はFAXかHPからお申込み 2.携帯電話へのお申込み(留守電録音願います)

所定のお申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、山旅天空倶楽部へ郵送またはFAXでお送り下さい。同時に、ガイド代金を下記いずれかの口座にお振込み下さい。申込書の受理とガイド代の入金確認をもって本公募ガイドプラン契約の成立と致します。

お振込みの際には、お名前を先に明記して下さい

- 三菱東京UFJ銀行 江坂支店 普通口座 0154573 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ
- ゆうちょ銀行 店番 408 普通預金 0130311 口座名義 土居 剛 ドイ タケシ

◆お申し込み後の取消料について◆

お申込みのお客様は下記の取消料を支払って、ガイドプラン契約を解除することができます。

お取消日(旅行開始日の前日より)	10日~8日前	7日~2日前	前日	当日	開始後又は無連絡
お取消料	20%	30%	40%	50%	100%

◆お申込み者数が記載の最少催行人員に達しない場合はツアーを取り消す場合がございます◆

その場合はご出発日の3日前までにご連絡いたします。

\*最少催行人員に達しない場合はガイド内容を変更して催行する場合がございます。

◆現地までの交通機関についてはご相談に応じます。(ガイドプランは現地集合が基本です)

便宜上、参加者様のご希望によりガイドが現地往復の交通機関(航空機・新幹線・バス・レンタカー・タクシー等)のとりまとめをさせて頂く場合がありますが、旅行業ではございませんので手配手数料などはいたしません。乗合の場合の交通手段・集合・出発の日時場所などはあらかじめ表記をさせていただいております。

◆個人情報の取り扱いについて◆

(山旅天空倶楽部(以下「当会」といいます。))はプラン申込の際に提出された申込書に記載された個人情報についてお客様との連絡の為に利用させていただくほか、お客様がお申し込み頂いたプランにおいて運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び手続きに必要な範囲で利用させていただきます。このほか、当会では将来より良い旅行商品の開発の為にマーケット分析や当会の公募ガイドプランのご案内をお客様にお届けする為にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

個人情報の取り扱いに関するお問合せ・苦情は、下記の個人情報取り扱い管理者までお申し出ください。

山旅天空倶楽部 土居 剛

Tel 090-7554-5822 Fax 06-6876-6400

E-mail: [yamatabicrew@gmail.com](mailto:yamatabicrew@gmail.com)

◆当日ご持参いただく装備と服装(○は必要な装備、△はあると便利な装備)◆

用具	必要	内容	食	他	内容
登山靴	○	足首の隠れるトレッキングシューズ以上	水筒	△	500m 1本~1本
リュックサック	○	15~25リットル程度	サーモボトル	○	保温水筒。寒冷地や冬は暖かい飲み物を
ザックカバー	○	リュックサックのサイズに合わせたもの	行動食	○	歩きながらでも食べられるもの
ストック	○	ラッセルリングを装着/スキー用も可	昼食弁当	○	オニギリなど調理しなくてもよいもの
ホイッスル	○	緊急用の笛は必携です	非常食	○	行動食とは別に緊急用に
			サプリメント	△	体力維持と疲労回復にあると安心
ミドルレイヤー	○	素早く汗を吸い、乾きの早い素材のシャツやズボン	ヘッドランプ	○	早朝、日暮れや夜間の行動に備えて
サーマルレイヤー	○	フリースジャケットやウールのセーターなど防寒着	地図	○	目的地に合った1/25000地形図
靴下	○	ウールなど保温性とクッション性が高いもの	コンパス	○	プレートコンパス
グローブ	○	防寒性、保温性に富んだ厚手のグローブ	保険証	○	登山中の怪我など万が一に備えて
帽子	○	ニットで防寒・防風を主に耳が隠れるもの	救急用具	○	持病薬やカットパン、包帯などファーストエイド
レインウェア	○	防水性・透湿性のあるセパレートタイプ	防水バック	○	衣服や携帯電話などを濡れから守ります
サングラス	△	紫外線対策に透過率の高い見やすいもの	ビニール袋	○	ゴミ袋として
ゲイター	○	雨水や泥の靴へ侵入を防ぎます	新聞紙		

				ハサミ		
--	--	--	--	-----	--	--